

JTBグループ
OB・OG会
東北支部ニュース

たより

発行所 BOB会東北支部
〒980-0811
仙台市青葉区一番町4-6-1
仙台第一生命タワービル8階
発行人 畠山 廣
編集人 千葉 幸洋

「会報たより創刊200号記念対談」

JTB 増子敦仙台支店長&BOB 会畠山廣東北支部長

【畠山支部長】 本日はお忙しい中お時間をいただきありがとうございました。

さて、BOB 会東北支部「会報たより2月号」が創刊200号を迎える事になりました。創刊号は1991年(平成3年)の発刊でして、実に33年間に亘って会員への広報紙として読み継がれてまいりました。本日は、「たより創刊200号記念特集号」に「JTBとBOB会の将来について」と題して、増子支店長と対談をさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

【畠山支部長】 先ずは、BOB 会の現状を私から先にお話をさせていただきます。会報「たより創刊号」が発刊された33年前ですが、この頃は支部創立から20年が経過して、会員数も100名を超え、「歩こう会」や「囲碁クラブ」等の同好会が次々と発足をして活動も大変活発になりました。また、各地域にも「福島しゃくなげ会」や「山形べにばな会」等が次々と発足をします。支部としては一番飛躍した時期ではないかと思います。

そして、2000年には会員も200名を超えて成熟期を迎えます。BOB 会本部も創立50周年を迎え全国の仲間がハワイに集結しました。東北からも33名が参加したと記録にあります。その後も2012年には、BOB 会創立60周年とJTB 創立100周年を記念したハワイ旅行が実施されて、この時は東北からも40名の会員・家族が参加しております。この頃が会員数もピークでして、それ以降は、会員の高齢化と会員の減少化が、大きな問題となってまいります。特に、JTB 社員の定年延長や再雇用が進む中で、BOB 会への入会者が減少してまいります。この会員の高齢化や会員数の減少が、支部行事やクラブ・愛好会・地区活動の参加者減に繋がっており、現在当会の最大の課題ともなっております。次に、増子支店長からJTB東北エリアの現況についてお話しをお願いします。



【増子支店長】 BOBの皆様、本年もよろしくお願い申し上げます。昨年のBOB東北支部55周年の感動につづき、「たより創刊200号」を迎えられましたこと、BOBの皆様のご活動に心から敬意とお祝いを申し上げます。

さて、JTB東北エリアはBOBの皆様のご支援をいただき、東北6支店(リテール12店舗)、東北仕入、提販、人事のメンバー計340名が、交流事業創造を叶えるべく、社会貢献を第一義に様々な活動を進めております。ここ東北では専ら人口減少や物価高騰、人手不足が続く環境変化を受け、訪日外国人旅行の呼び込みに産官学の動きを活発化させています。これまで69年私たち

の最大のパートナーである旅ホ連会員の皆様へ宿泊券増売に応える VC（バリューチェーン）を加速化させているところです。

【**畠山支部長**】 コロナ禍では旅行需要の激減で心配しましたが、東北も目覚ましい回復で安堵しております。今はインバウンドの回復が目覚ましいですね。それに、スポーツ分野、特にMLBでの「JTB」の露出が素晴らしいですね。JTBの社員であった事を誇りに思います。

【**増子支店長**】 昨年外国人旅行者数は 2019 年比で9割まで回復し、全国に占める東北のシェアは 1.4%でした。今年は大阪関西万博が予定されており、更に来年上期には、日本の旬東北が実施されます。スポーツ分野では MLB 開幕戦も 3 月に東京ドームで、9 月には世界陸上が国立競技場で開催されます。JTB はスポンサーとしてサポートをしております。こうしたイベントを機会に東北の魅力を発信し、足をお運びいただけるよう努めていきたいと思っています。

【**畠山支部長**】 インバウンドにおける東北のシェアは大震災前と変わらず低いですね。ただ、訪日目的の中では「日本食」が一番高いですから、食材の豊富な東北の可能性は大いにありますね。期待をしております。
さて、今後の中期的な展望は如何でしょうか。

【**増子支店長**】 JTB の中期計画テーマは「Tourism NEXT〜ビジネスモデル変革により、お客様実感価値向上を徹底的に追及〜」であります。お客様を起点に「海外旅行」「国内旅行/訪日旅行」「産官学」を優先取組み事項として提供価値向上を目指していきます。多様化と同時に個人化が益々進む現代では、健康や生き方への関心の高まりもあり、日進月歩で情報流の根幹となる



デジタル AI に淘汰されないリアルな人の力を活かし、人と人、地域、組織とのこれまでとこれからの出会いと共感をサスティナブルに作り続けていくことで存在感を東北に示していきたいと考えています。

【**畠山支部長**】 店頭でのリアルな対応は JTB の得意分野ですから是非期待しております。さて、BOB 会の取り組みについてもお話したいと思います。

昨年は、増子支店長にもご出席をいただいて、支部創立 55 周年記念祝賀会を盛大に開催する事ができました。しかし、他の支部行事への参加者数は減少傾向にありますし、また地区活動や同好会活動も参加者の減少傾向が続いております。やはり新しい会員が入ってきて活性化を図っていただく必要があります。是非増子支店長や他の個所長の皆様にも、60 歳以上の対象者には、BOB 会への入会をお勧めいただくようお願いを致します。仕事をしながらも、お休みの日は BOB 会の各種行事や趣味の同好会に参加いただいてリフレッシュして下さい。退職後の趣味作りの場として活用していただければいいと思います。それでは、増子支店長から BOB 会員へ向けてメッセージがありましたらお願い致します。

【**増子支店長**】 そうですね。入会をお勧めすることも私たちのミッションにしていきたいと思っています。BOB の皆様には、健康や生き方の目的を達成する手段として、各地域の支店（店舗）を

ご利用いただけるよう、また気兼ねなくお立ち寄りいただけるよう各所長はじめ社員一同、笑顔でお待ちしております。また、200 号の「たより」からつづく日常の活動や情報から、会話を重ね、地域の発見やコンテンツ開発も実践させていただきます。JTB の未来へ「つなぐ、つくる、つなげる」魅力を見つけていきます。これからも「たより」を楽しみにしています。

【畠山支部長】 それでは私からも最後に、JTB「お客様紹介運動」についてお話し致します。店舗数の減少や旅行商品の WEB 化、或いはコロナ禍後の来店予約システム化に伴って、店頭に出向く会員数が減っているように思います。この度、「旅物語」が店頭でも販売が可能になった事から、来店機会が増えるものと大いに期待をしております。また、BOB 会員に対しまして、支店・店舗・提携店からの人材派遣の要請をいただく機会が増えました。若年層の会員が少ない事から要望に応えられない場合もありますが、出来るだけご期待に沿えるよう努力をしてまいりますので、引き続き情報提供をお待ちしております。



【増子支店長】 結びに、BOB 東北支部の益々のご発展と、支部会員の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。本日は、ありがとうございます。

【畠山支部長】 本日は、長時間にわたり大変貴重なお話しをいただき有難うございました。これからも、どうぞよろしくお願いいたします。

2025年「新春懇親会」開催

2025 年 2 月 10(月) 12 : 30～14 : 30 ホテル JAL シティ仙台にて

当日は、心配された雪もなくお天気に恵まれ、ご来賓 4 名・会員 21 名の 25 名参加で開催いたしました。

ご来賓は、(株)JTB 仙台支店 増子支店長・(株)JTB 仕入商品事業部 岩泉東北販売部長・(株)JTB 個人営業チーム 小柳広域個人営業担当部長・(株)JTB 人事チーム 佐藤人事担当マネージャーの皆様にご臨席頂きました。

はじめに、畠山支部長から挨拶があり、会員増強のお願いなど JTB の皆様にも協力依頼のお話がありました。



(畠山支部長挨拶)



続きまして、来賓代表として
増子仙台支店長から JTB の概況
などを含めたご挨拶をいただき
ました。

乾杯は、2月1日付けで就任さ
れた、佐藤人事担当マネージャ
ー（東北統括）のご発声で懇親
会が和やかに開始され、皆様満
面の笑顔で懇親を深められてお
りました。



（増子仙台支店長ご挨拶）

（佐藤マネージャーの乾杯ご発声）



左前より（齋藤修・佐藤敏彦・佐藤 MGR・畠山支部長・増子仙台支店長・須田幹雄・清水義春）



左前より

（千葉幸洋・河越和夫・南洞稔・岩泉部長・前田健二・佐藤勇一・堀野秀子・阿倍光一・櫻井勝男）



左前より（佐藤和彦・高橋健治・小柳部長・三浦均・若生勝芳・阿部善幸・佐藤充・佐藤利喜弥）



その後大抽選会が始まり、会場が大いに盛り上がり大盛況のうちに終了いたしました。



景品をご提供いただきました、
JTB 仙台支店・JTB 東北仕入販売部・JTB 人事担当マネージャー・JTB 商事・JTB コミュニケーションデザインの皆様に御礼申し上げます。



中締めは、年男の櫻井勝男会員、佐藤敏彦会員のお二人に纏めて頂き、めでたくお開きになりました。ご参加の皆様ご協力ありがとうございました。



【出席者】 来賓 4 名 会員 21 名 計 25 名

〔来賓〕 (株) JTB 仙台支店長(東北エリア広域代表) 増子 敦様

(株) JTB 仕入商品事業部 東北仕入販売部長 岩泉 理喜男様

(株) JTB 個人営業チーム 広域個人営業担当部長(北海道・東北統括) 小柳 真澄様

(株) JTB 人事部 人事担当マネージャー(東北統括・BOB 会東北支部幹事) 佐藤 大輔様

〔会員参加者〕

南洞 稔(岩手やまびこ会)・佐藤 敏彦(山形べにばな会)・佐藤 利喜弥(山形べにばな会)

堀野 秀子(山形べにばな会・女性るるぶ会)・須田 幹雄(福島しゃくなげ会)

安倍 光一・阿部 善幸・木幡 信清・河越 和夫・齋藤 修・櫻井 勝男・佐藤 和彦・佐藤 充

佐藤 勇一・清水 義春・高橋 健治・千葉 幸洋・畠山 廣・前田 健二・三浦 均・若生 勝芳

拡大理事会の開催

- 1 日時・場所：2月10日（月）中小企業活性化センター特別会議室
- 2 参加者：支部長・三浦・千葉副支部長、理事8名、監事、幹事 計13名
- 3 議題

<支部長挨拶要旨>

2月1日付け人事異動により、支部の幹事が藤山マネージャーから佐藤大輔人事担当マネージャー（東北統括）に変わりました。また、BOB会本部事務局長も矢澤さんから杉崎さんに交代になっています。

また、来年度以降の会費納入の件ですが、当支部の登録完了者及び現在手続き中の方を含めると217名（期首会員に対して93.1%）になっています。残りは、未だ連絡がつかない方、既に退会された方、3月末で退会をされる方です。一定数の退会者が出た事は誠に残念ではありますが、未だ連絡がついていない方には、早めの登録を行っていただけるようお願いをさせていただきます。

<JTBより情報要旨> 佐藤大輔 人事チームマネージャー（東北統括）より

JTBは、2025年の旅行動向見通しについて次のようにまとめています。国内旅行は、旅行人数が3億500万人（対前年102.7%）、海外旅行は、旅行人数が1,410万人（対前年108.5%）、訪日外国人旅行者数は4,020万人（対前年108.5%）の予測です。国内旅行は引き続き追い風であり、一人あたり旅行費用は高値傾向が継続する見込みです。海外旅行は今後為替相場が落ち着けば、海外旅行の盛り上がり期待され、東アジアなどの近距離方面だけでなく、ヨーロッパやオセアニアなどの中長距離方面の旅行者数も伸びる見込みです。訪日外国人旅行者は、2025年は過去最高となった2024年をさらに上回る見込みです。また、東北内のTOPICSとしては、2/15に、東北大学川内キャンパスにおいて「東北MIRAI会議」を開催します。「東北の未来」を発表テーマに、東北の未来の主役でもある高校生を対象にした課題解決型のプログラムを実施します。今後も、このような社会課題に直接アプローチする取り組みを行ってまいります。

(1) 協議事項

① 2025年新春懇親会（当日）の運営方・役割分担について

- ・本日の参加者（会員21名・ご来賓4名）を確認して、受付時から席割（一部指定、他はくじ引き）の方法、お楽しみ抽選会に商品仕分け等の役割分担、準備作業内容を分担した。また乾杯のご発声（佐藤マネージャー）中締め（年男の櫻井会員）の依頼者を確認した。

② 2024年度収支決算見込について

- ・当期収支差額は、予算に対して▲67,524円の見込。但し、現在はお客様紹介運動実績が本部のシステム変更により集約できないため、10月累計前年比で試算している。（対予算▲57,000円）経費は、たよりのページ数増とカレンダー発送費が予算超過の要因となった。会費徴収口座の登録委託費は、本部の委託業務が大幅に遅れているため支部への請求は次年度になる予定。よって、現在の決算見込としては、販売協力金、印刷費、郵便通信費が予算悪化見込の要因となっている。

③ 2024年度活動実績と2025年度活動計画について

- ・2025年度の拡大理事会を4月と10月にする事を決定した。また2025年度に想定される会員減少による収入減（▲8万～▲10万）物価高騰による総会、懇話会、新春懇親会の開催経費の増加に対して、支部活動・クラブ活動への経費投入方に向けた各理事の意見を集約した。新春懇親会の開催方変更、飲み放題プランの見直し、各地域・クラブ活動助成金の見直し（増額はなし）などの提案があり4月の予算編成時に議事提案して決定する。

(2) 報告事項

- ①お客様紹介運動実績は、本部のシステム変更により集約できていない

- ②会員動向：12月～1月で7名の退会者が出た。次年度会費徴収登録変更に伴う影響が大きい。

③会費徴収口座未登録者への依頼状況について

- ・1月中旬に「次年度会費徴収口座の未登録者リスト」に基づいて、各担当理事から該当者に電話、メール、手紙などにて「登録のお願い」をして頂いた。お陰様で、2/3 現在の登録済会員206名、登録が見込まれる会員12名、退会会員1名で、合計217名が登録見込数である。

④JTB 人事異動について（別記）

会 員 の 動 向

◇訃	報	：	鈴木	正昭	さん	山形市	12月12日ご逝去
			藤澤	一男	さん	盛岡市	1月22日ご逝去
◇退	会	：	岡本	吉正	さん	仙台市在住	12月15日退会
			藤澤	一男	さん	盛岡市	12月18日退会
			氏家	康成	さん	仙台市在住	1月7日退会
			澁谷	桂子	さん	仙台市在住	1月16日退会
			六澤	正利	さん	大仙市在住	1月17日退会
			鳴海	正昭	さん	弘前市在住	1月17日退会
			百田	加代子	さん	郡山市在住	1月20日退会

◇会員状況（2025年1月31日現在）

正会員	223名	（男性181名、女性42名）
名誉会員	1名	（男性1名、女性0名）
合 計	224名	（男性182名、女性42名）

支 部 活 動 の 動 向

- ☆12月13日（金）たより・旅の絵ごよみ発送作業：支部長、三浦・千葉副支部長、木幡・河越・小林・小原各理事
- ☆12月15日（日）山形べにばな会故鈴木正昭会員葬儀出席（山形市内）：支部長
- ☆12月18日（水）鳴子観光ホテル故大沼眞治社長葬儀出席（鳴子温泉）：支部長
- ☆1月31日（金）たより200号記念対談（畠山支部長・増子仙台支店長）：支部長、千葉副支部長
- ☆1月31日（金）拡大理事会・支部運営全般打合せ：支部長、千葉副支部長

【 JTB 人事異動（東北管内） 情報 】

JTB人事異動2月1日付発令分（1/17内命）、個所長の異動及び行政・関係機関等に出向された方々を中心に抜粋して掲載しました。

【発令内容】	【氏 名】	【現職・役位名】
【人事チーム】		
人事担当マネージャー（東北統括） （仙台駐在）	佐藤 大輔	人事担当マネージャー（仙台駐在）
人事担当マネージャー （仙台駐在）	伊藤 悠	仙台支店 教育旅行課長
【個人営業チーム】		
広域個人営業担当部長 （北海道・東北統括）（仙台駐在）	小柳 真澄	仙台支店 広域リテール営業推進統括部長 （統括個所：仙台・青森・盛岡・秋田・山形・福島）
【仕入商品事業部】		
東北仕入販売部 仕入企画課長	藤山 崇	人事担当マネージャー（東北統括）（仙台駐在）

【ツーリズム事業本部・東日本地区(東北)】

仙台支店	トラベルゲート仙台	販売担当課長	秋田 多津子	仙台支店	イオンモール新利府南館店	店長
仙台支店	イオンモール新利府南館店	店長	松岡 亜矢子	仙台支店	仙台泉店	店長
仙台支店	仙台泉中央店	店長	佐藤 聡子	仙台支店	トラベルゲート仙台	販売担当課長
仙台支店	仙台泉中央店	GL	小野 裕子	山形支店	イオンモール天童店	店長
青森支店	シーナシーナ青森店	店長	阿部 陽子	秋田支店	イオン秋田中央店	店長
青森支店	弘前ヒロ店	店長	吉崎 龍吾	盛岡支店	営業担当課長	
秋田支店	イオン秋田中央店	店長	竹内 奈津子	秋田支店	イオン秋田中央店	販売担当課長
山形支店	店長		田中 敬輔	仙台支店	業務課長	
山形支店	イオンモール天童店	店長	海谷 嘉奈	青森支店	シーナシーナ青森店	店長
福島支店	いわき店	販売担当課長	鷹觜 合子	青森支店	弘前ヒロ店	店長

【自治体・関係機関】

(一社)東北観光推進機構	出向	佐藤 一彦	山形支店	店長
市場戦略部	担当部長			
(株)DMC 蔵王温泉ツーリズムコミッティ	出向	植松 昭博	山形支店	営業担当課長
ディレクティブマネージャー				

【BOB 会本部・支部事務局関連】

2/1付 JTB 人事異動に伴い、BOB 会本部 矢澤雅弘事務局長が JTB に復帰されることになり、後任には内部監査室杉崎寿一担当マネージャーが 2/1 付で本部事務局長として着任致しました。

また、東北支部幹事を務めていただきました人事チーム藤山崇担当マネージャー(東北統括)が東北仕入販売部仕入企画課長に異動となり、後任には、佐藤大輔人事担当マネージャーが、新たに人事チーム人事担当マネージャー(東北統括)として BOB 会東北支部幹事に就任致しました。

J T B と の 連 携 (お客様紹介運動)

※お客様紹介運動の 11 月分、12 月分の実績につきましては、JTB 本社と BOB 会本部間でのデータ移行に異常が発生しており、集計が出来ない状況が続いております。実績の発表は今しばらくお待ちください。

ク ラ ブ 活 動

◇ 歩 こう 会 申し込み・問合せは 090-8928-7610 中鉢孝男理事へ

12 月 11 日(水) 仙台市内若林区の史跡巡りは人数が少なく残念ながら中止に致しました。
次回予定 3 月 27 日(木) 「伊達政宗の城下町仙台～現在も残る藩政期のコンセキを辿る」＝NHKプラタモリの案内役を務めたブラキムラさんとブラブラ歩きます。



次回開催 3/27(木) の「歩こう会」は、NHK プラタモリの仙台編の案内役を務めた木村浩二さん(元仙台市役所職員、通称ブラキムラさん)の講師兼案内役で、地下鉄東西線国際センター駅～大手門跡～大橋～青葉通り界限までの約 2 km を絵地図を基に、藩政時代のコンセキを求めてブラブラと訪ね歩きます。約 2 km を 2 時間かけてゆっくり歩きますので、足に自信が無い方でも大丈夫です。

春の一日を仙台の歴史巡りで楽しみましょう。

< 仙台市内の史跡を案内する木村浩二さん(通称：ブラキムラさん) >

テーマ「伊達政宗の城下町仙台～現在も残る藩政期のコンセキを辿る」

○集合場所：地下鉄東西線国際センター駅1階南口、9:30 集合 ※簡単なレクチャーの後スタートいたします。

○コース：国際センター駅西口（東北大学側）～大手門跡～緑彩館前～大橋・大坂～西公園大町交番前～大町～晩翠通り～芭蕉ノ辻～一番町フジサキ前迄、2km 程度で約2時間、12:00 から立町「割烹天ぷら三太郎」で昼食。

○配布資料：マップとポイント解説書をつくっていただきますので、人数分プリントして当日配布します。

○参加費： 3,000 円（講師兼ガイド料・昼食代）※今回は講師料がかかりますので、最少催行人員は10名様と致します。多数ご参加お待ちしております。割烹天ぷら三太郎で海老野菜天井を食べてから解散となります。

＜申し込み・問合せは＞中鉢孝男理事へ携帯：090-8928-7610

メール：chubachi_kanko@yahoo.co.jp 又は支部メルマガへの返信メールで申し込み下さい。
また、残念なお知らせがあります。25年間続いてきました「利府町の竹の子堀りと竹の子料理を味わう」ツアーが受け入れ側の都合で実施できなくなりました。担当の桜井勝男さんには本当にお世話になりました。有難うございます。現在別な箇所で実施できないか模索中です。

＜2025 年度活動計画＞

奥州街道宿場町 富谷しんまち歩き	富谷市	5/21	水
丸森和紙工房穴戸 紙漉き体験	丸森町	7/16	水
宮城オルレ 奥松島コース	東松島市	9/17	水
鳳鳴四十八滝を巡る	仙台市	11/19	水

◇ 仙台横丁文化の会 申し込み・問合せは 090-8787-4421 佐藤勇一会員へ

☆ 1月9日（木）第4弾仙台的横丁文化の会：「稲荷小路」を開催

仙台には東北最大(日本有数)の繁華街「国分町」があり、その一角をなし国分町全体の賑わいを盛り上げる「稲荷小路」がある。今回はその現状を探るべく「稲荷小路」にて開催した。稲荷小路は東一番丁通りと国分町通りの間に平行する通りで、戦後の復興区画整理でできた道路です。通りのまん中にお稲荷神社があったことから「稲荷小路」と呼ばれるようになりましたが、昭和23年の虎屋横丁の火災のときに、このお稲荷さんの隣で鎮火したことから「火伏せの守護神」として鎮座しております。

国分町通りは接待を伴う高級クラブ・スナック・割烹・寿司等の比較的高めの飲食店が多が、稲荷小路は大衆酒場・小料理店・中華料理店が多く、全国的に知られる「牛タン味太助店」・「おでん三吉」・「郷土酒亭元祖炉ばた」もここに名を連ねる。連日若いサラリーマン・学生が足を運ぶ。

○開催場所：和と炭あまから屋

この店は国分町に多くの飲食ビルを持ち多くの酒を卸す(株)カネサ藤原屋の前社長が経営する店で地酒の品揃えが豊富である。今回の肴はフグ鍋・旬鮮刺し盛り・カキフライ・フグの唐揚げ・有頭エビ焼き・の雑炊等食べ応えがある料理。

酒は宮城・青森・新潟の地酒を6種類、社長よりサービスでいただいた隠れ酒をいつものようにたらふくいただいた。利き酒師佐〇〇〇もご満悦でした

○次年度事業の打合せ：今回の例会中に参加者にてミーティング

① 名称変更：「仙台横丁文化と般若を極める会」に変更

② 近年地酒がブームとなっており仙台横丁文化の会もこれまで開催店において宮城・東北を中心とした地酒を味わってきた。次年度はその地酒をより追及(味わう)したく従来の名称に「般若を極める」を付け加える。

③ 「般若」…単なる知識や知能を超えたより深い悟りの境地を表す仏教用語。般若心経では般若

によってすべての苦しみから解放される道が示される。宿坊に宿泊した際のお酒は「般若湯」として出される。

④ 開催回数と場所：年7回、開催場所にJR線・地下鉄沿線を加える

＊毎月開催を期待するが予算の関係から7回とする。状況により回数を増やす。

＊近年、JR・地下鉄等の交通網の発達により従来の横丁以外にも繁華街が広がっている。

特に長町駅、仙台駅東口、泉駅付近に繁華街が広がる。今年はそこも訪ねる。

＊カラオケ会との合同企画により相互の参加者拡大と親睦を図る

＊新規参加者の拡大を図るため他クラブや他地区との共同による事業を企画し、会員相互の親睦を図る。

○その他

参加者相互の健康に十分注意し健康についての情報を交換する。「般若湯」を組み交し、笑顔でストレスをためないことを確認。

<2025 年度活動計画>

○開催目的・場所

＊壱弍参横丁・文化横丁・東一市場・仙台銀座・仙台浅草・虎屋横丁谷風通り・政岡通り・ジャンジャン横丁(名掛丁センター街)・仙台朝市・仙台ミライン横丁等から参加者の意見で選択する。

＊近年、JR・地下鉄等の交通網の発達により従来の横丁以外にも繁華街が広がっている。特に長町駅、仙台駅東口、泉駅付近に繁華街が広がる。今年はそこも訪ねる。

＊カラオケ会との合同企画により相互の参加者拡大と親睦を図る

＊新規参加者の拡大を図るため他クラブや他地区との共同による事業を企画し、会員相互の親睦を図る。

日程 4/10 (木) 5/8 (木) ※8/7 (木) 9/4 (木) 11/6 (木) 1/8 (木) 3/5 (木)

※8/7 (木) はカラオケ会と共同企画

◇ カラオケ会 申し込み・問合せは 090-7333-7392 阿部善幸理事へ

☆ 12月6日(金) 臨時開催致しました

11月28日(木) 中止分の代わりとして 3名で実施。

フルコーラスで全31曲、一人平均10曲、各自おはこを中心に多いに楽しみました。

<参加者> 田島正義、高橋健治、阿部善幸

☆ 1月23日(木) 開催

新年歌い初めの特別企画として、6名で実施。

フルコーラスで全30曲、一人平均5曲。昭和100年の年、昭和歌謡を中心に、懐かしい歌の数々を、

それぞれの思い出を重ねながら、じっくり歌い上げました。

<参加者> 伊東功夫、田島正義、高橋健治、佐藤勇一、安倍光一、阿部善幸

☆ 次回定例会予定

3月27日(木) 14:00~17:00 仙台駅前カラオケ館名掛丁店 会費 1,000円

当日は、午前中に、「歩こう会」の企画「伊達政宗の城下町仙台」が有るので、通常の13時開催を14時からに変更致します。

会場の都合で先着10名にて締め切りです。お早めにお申し込み下さい。

<2025 年度活動計画>

定例会 / 毎奇数月の第4木曜日 13:00~16:00 会場は 仙台駅前カラオケ館名掛丁店

5月22日(木) 7月24日(木) ※8月7日(木) 9月25日(木)

11月27日(木) 1月22日(木) 3月26日(木)

※8月7日(木) は「横丁文化の会」と共同開催を実施します。(詳細後日)

◇ ゴルフ愛好会 申し込み・問合せは 090-6789-9511 木幡信清理事へ

2025年度、ゴルフを愛する方の健康増進・楽しいコミュニケーションの場として開催は基本月1回実施でいろいろなコースにて実施していきます
現在参加人数が減ってきていることの対策として、現役の社員・社員の家族にも声がけしてBOB活動を知ってもらい参加者の確保に努めて参ります。

<2025年度活動計画>

回	通算	期日	開催ゴルフ場
1	380	3月25日(火)	仙台ヒルズゴルフ倶楽部
2	381	4月22日(火)	グレースリッジカントリークラブ
3	382	5月20日(火)	グレート仙台カントリークラブ
4	383	6月24日(火)	場所未定
5	384	7月15日(火)	西仙台カントリークラブ
6	385	8月3日(日)	場所未定
7	386	8月26日(火)	場所未定
8	387	9月24日(水)	場所未定
9	388	10月21日(火)	場所未定
10	389	11月18日(火)	場所未定
11	390	12月7日(日)	場所未定

宮城県在住の参加者が中心であります、他地区のゴルファーの方も1回でも参加可能です。
お気軽に参加いただけるよう解放しておりますので是非ご連絡ください。

開催詳細等は、幹事より基本 直接メール又はラインにて連絡致します。

2025年度幹事は昨年度納会において下記担当となりましたのでよろしくお願い致します
事務局(幹事) 木幡 信清 携帯 090-6789-9511

Mail : n_kohata1122@outlook.jp 又は : nobokiyo_k1122@icloud.com

↑アンダーバー入ります

↑アンダーバー入ります

◇パークゴルフ愛好会 申込み・問合せは、090-8928-7610 中鉢理事へ

☆ 12月19日(木)今年度最後の定例会を開催

県内が冷えに冷えた日でした。集合はいつもの10時、15分前には全員が集合しました。今日のおおひらタカカツ万葉PG場は空いていました。いつものコース、さくらコース、かつらコースはトリッキーなコース 馬の背(山)があり頭を使うコース、後半のあじさい、かたくりコースは平坦でグリーンが難しいコースです。初めて4コースを回りました。参加の皆さんは腕を上げたようです。最後にお昼を食べて解散。食堂ではあんかけもやしラーメンが盛りも良く美味しかったです。

次年度も毎月第三木曜日で開催することを確認致しました。

今回の参加者は 佐藤茂雄さん、古川秀一さん、畠山廣さん、木幡信清さん、中鉢の5人です。
事務局としてはもう少し参加人数を増やしたいと思います。

<2025年度活動計画>

1	4月	17日	(木)	おおひらタカカツ万葉PG場
2	5月	15日	(木)	おおひらタカカツ万葉PG場
3	6月	19日	(木)	おおひらタカカツ万葉PG場
4	7月	17日	(木)	三本木PG場
5	8月	21日	(木)	三本木PG場
6	9月	18日	(木)	三本木PG場

7	10月	16日	(木)	国営みちのく杜の公園 PG 場
8	11月	20日	(木)	国営みちのく杜の公園 PG 場
9	12月	18日	(木)	国営みちのく杜の公園 PG 場

＜申込み・問合せ＞ 中鉢孝男理事へ携帯又はメール：chubachi_kanko@yahoo.co.jp

◇ 麻雀愛好会 申し込み・問合せは 090-7116-4131 河越和夫理事へ

☆ 月例会の報告(毎月第三土曜日開催中・・・1月と7月の第三土曜日は麻雀大会開催日)
12月21日(土) ＜参加者＞ 菱田貞一・齋藤修・千葉幸洋・河越和夫

☆ 1月18日 「新春麻雀大会」を開催

昨年まで大変お世話になった駅前の雀荘「万里」の閉店に伴い、今回は一番町のグランド麻雀ホール「藤」に会場を移し8名の雀士が和気あいあいと健康マージャンを楽しみました。当日は数多くの麻雀大会が開催されており、大きな団体の試合には見学者も多くTVカメラも入るなど、50卓200名の会場は満席で大変な熱気に溢れておりました。大会の結果は最終戦で連チャン連チャン連チャンの驚異的な上がりで115,600点を記録した齋藤修さんが見事な大逆転で優勝となりました。



左から
第三位の渡辺武郎さん、
優勝の齋藤修さん、
準優勝の小林誠さん

他参加者は、磯貝辰男、
河越和夫、小幡紀男、
菱田貞一、千葉幸洋

＜2025年度活動計画＞

麻雀月例会は毎月第三土曜日10時から一番町のグランド麻雀ホール「藤」にて開催
但し7月第三土曜日は「夏季麻雀大会」、1月第三土曜日は「新春麻雀大会」を予定
＜申込み・問合せ＞ 河越和夫理事へ携帯又はメール：kawagoe3@agate.plala.or.jp

◇ けやき会(俳句会) 申し込み・問合せは 022-244-5943F 代表の小山会長

または 022-376-4060F 幹事の石黒会員へ

コロナ禍以降、FAXによる通信句会となっています。

第207回 令和6年12月20日(金)の通信句会より

- | | | |
|---------|----------------|-----------|
| ・小山 あきお | 黄落や池に迫り出す神楽殿 | 季語—黄落—晩秋 |
| ・紙谷 団塊人 | さんぽ道橋の向こうの冬紅葉 | 季語—冬紅葉—冬 |
| ・清水 孝 | 葡萄の木地面に臥せて冬に入る | 季語—冬に入る—冬 |
| | とり とごえ | |
| ・石黒 秀策 | 朝あけの禽の鋭声や寒椿 | 季語—寒椿—冬 |

第208回 令和7年1月20日(月)の通信句会より

- | | | |
|---------|----------------|-----------|
| | かしこ | |
| ・小山 あきお | 着ぶくれて優先席に 畏 まる | 季語—着ぶくれ—冬 |

- ・紙谷 団塊人 妻の味娘の作る雑煮かな 季語—雑煮—新年
- ・清水 孝 すたんすたと冬至南瓜の皮を削ぐ 季語—冬至南瓜—冬
- ・石黒 秀策 白波の露礁に寄する初日かな 季語—初日—新年

<2025 年度活動計画>

コロナ禍以降、FAXによる通信句会となっております。

毎月10日までに3句投句（当季雑詠）

◇ パソコン教室 申込み・問合せは 080-5578-5920 畠山支部長へ

パソコン教室は、毎月1回 第3火曜日 11:00～13:00 JTB 会議室（8階）で開催します。

（12/17）第95回パソコン教室 JTB 会議室 11:00～13:00

<参加者> 阿部善幸、佐藤光秋、小原 孝 講師：片平安之 事務局：畠山 廣 5名

（1/16）第96回パソコン教室 JTB 会議室 10:00～13:00

<参加者> 阿部善幸、佐藤光秋、小原 孝 講師：片平安之 4名

<今後の予定> 2/18（火）、3/18（火） JTB 会議室（8階） 11:00～13:00

※パソコン操作でお困りの方、是非ご相談下さい。

<2025 年度活動計画>

2025年度「パソコン教室」の概要について

【開講日】： 毎月1回 第3火曜日 11:00～13:00

【会 場】： 第一生命仙台タワービル8階 JTB 会議室

【会 費】： 年間3,000円（説明資料代等）※4月徴収（半年の場合は1,500円）

【講 師】： 片平安之氏（BOB会員）

【参加者】： 会員及びご家族様 毎回定員5名程度

【内 容】： 基礎的なパソコンの起動から文章作成・簡単な表の作成

① ワード活用コース（年賀状の作成及び簡単な案内状の作成）

② エクセル活用コース（町内会会計帳票や家計簿などの作成）

※各人のレベルに応じての個別指導も可能ですので、相談下さい。

【持参物】： ノート型パソコン又はタブレット端末を各自持参下さい。

尚、パソコン端末はマイクロソフト搭載のものに限ります。

【告知方】： 毎号「たより」に開催日の案内と、活動報告を掲載いたします。

<2025年度の開催予定日> 会場：JTB 会議室（11:00～13:00）

① 4月15日（火） ② 5月20日（火） ③ 6月17日（火）

④ 7月15日（火） ⑤ 8月19日（火） ⑥ 9月16日（火）

⑦ 10月21日（火） ⑧ 11月18日（火） ⑨ 12月16日（火）

⑩ 1月20日（火） ⑪ 2月17日（火） ⑫ 3月17日（火）

<申込み・問合せ> 畠山支部長へ携帯又はメール：E-mail:h.hatakeyama0410@gmail.com

◇ 蕎麦愛好会 申込み・問合せは 080-5578-5920 畠山支部長へ

1月21日（火）仙台市青葉区中山「手打ちそば康正庵」を訪ねました

蕎麦愛好会新年1月例会は、1/21（火）仙台市青葉区中山にある「手打ちそば康正庵」を訪ねました。康正庵は、仙台の蕎麦屋さんの中では最高峰のお店で、3年前のコロナ禍の最中にも計画をしましたが、直前で感染が拡大した為に断念した経験がありました。

今回は、仙台市内での開催ですから、基本的には仙台駅前から市営バスを利用して中山6丁目バス停から徒歩での集合としました。お店の開店は11時30分ですが、11時20分に集合を

お願いしていましたので、皆さん早めに集まって新年のご挨拶をされていました。

店内は、手前にテーブル席が2つ、奥に座敷がありますが、私たちは奥の座敷に10名、手前のテーブル席に2名が準備されていました。会費の徴収が終わって、暫くして、お蕎麦が4名ずつ運ばれてきました。事前に注文していたのは、一番人気の「天せいろ」です（写真）。



綺麗な長めの箱に極細の二八そばが綺麗に3つに分けて盛られています。そばを食べ易くする為に小分けして盛っているのだと思います。お蕎麦は極細ではあるのですが、しっかり噛み応えもあって大変上品なお蕎麦で、皆様からの評判も上々のようで安心しました。また、天ぷらはぷりぷりの海老が2本と季節の野菜が盛られていますが、どれもほどよい大きさとカラッと揚げられていて、塩でいただきましたが大変美味しく頂きました。最後の白濁した濃い蕎麦湯にも、皆さん満足されたようでした。食べ終わって、玄関前で集合写真を撮って次の場所に移動する事になりました。

次の場所は、車で5分程の仙台大観音の脇にある仙台ヒルズホテルのラウンジです。車3台に分乗して向かいました。ここでは事前に注文しておいたケーキセットを頂きながら、次年度の「蕎麦愛好会年間活動計画」を検討いただきました。あらかじめ事務局で作成した計画案6回分の内容を説明して皆様の了解を頂きました。

これで、新年1回目の月例会を終了して解散としました。皆様お疲れ様でした。



【参加者】石黒秀雄、若生勝芳、小幡紀男、佐藤茂雄、齊藤 修、鈴木正利、須田幹雄、渡辺仁美、前田健二、木幡信清、鹿野美枝子、畠山 廣 12名

※次回の例会は、3月24日（月）宮城県大和町小野「そば処みきや」を訪ねます。

<2025 年度活動計画>

㊤ 5月19日（月）福島市庭坂「手打ちそば切り胡々里庵」と高湯温泉

石臼引きにした会津地粉と秀峰吾妻山の伏流水を使い打ち上げた『凜』とした蕎麦。磐梯吾妻スカイラインの高湯温泉方面からの玄関口にある、手打ちの九一蕎麦が食べられるお店。店内は古民家風の雰囲気、ゆっくり蕎麦が味わえます。

㊤ 7月23日（水）山形県南陽市萩「四代手打源蔵そば」と熊野大社

四代手打 源蔵そばは、明治24年創業の歴史ある蕎麦店で、味と風味の芸術として称賛されています。細やかながらも力強い蕎麦は、噛むたびに豊かな旨味を感じられ、そのままでも絶品。天ぷらもまた、素材の旨味を最大限に引き出しており、海老天がなくても十分に満足できるほど、優雅で美味しい蕎麦屋です。

㊤ 9月22日（月）会津若松市「五十嵐さん手打そば」と野口英世青春通り

当会では人気ナンバーワンの五十嵐伸一さんが打つ『会津更科そば』。今回で、三度目となりますがお願いして打って貰う事になりました。現在、蕎麦打ち会場を調整中ですので、詳細は後日になりますが、お楽しみにお待ちください。

㊤ 11月17日（月）山形県天童市「竹蔵蕎麦やま竹」と天童広重美術館

蔵を改装した情緒溢れる店内は、ジャズが流れる落ち着いた雰囲気となっている。毎日そ

の日の分だけ脱皮し石臼で挽いた蕎麦は、細めでみずみずしくのどごしも爽やか。人気は手挽きの石臼で挽いた九一蕎麦の「細打ち田舎せいろ」。

㊦ 1月19日（月）仙台市宮城野区大和町「一翠庵」と薬師堂初詣

隅々までこだわり尽くした二八そばを楽しませてくれる『一翠庵』。食材ひとつひとつを選び抜いた末、そばは北海道摩周産を中心に、石臼挽きで特注した選りすぐりのそば粉を使用しています。せいろには粗塩と薬菜産の本ワサビを添えて提供。食べ始めは塩のみでそば本来の滋味を堪能するのがおすすめです。

㊦ 3月23日（月）仙台市太白区鉤取「蕎麦処初代伝五郎」

築100年以上の日本家屋を利用した店内で、山形名物の肉そばが味わえる。のど越しがよく奥深さが感じられるそばは、小鉢が数点付く季節の彩りそば御膳1760円や、天板そば1870円などをご賞味いただきます。

<申込み・問合せ> 畠山支部長へ携帯又はメール：E-mail:h.hatakeyama0410@gmail.com

地域部会たより

◇福島しゃくなげ会 活動報告

12月9日（月）会津会“忘年会と喜寿祝”を開催しました

今年の「会津会」の忘年会は高橋信さんの喜寿祝をメインに、芦ノ牧グランドホテルで開催しました。参加は、宿泊6名・日帰り2名での開催となりましたが一人を除いては高齢者なのでお互いに飲みすぎないように気配りしながら宴を進めて行きましたが、酒が進むうちにいろんな話題で盛り上がり二日酔いになってしまうほど飲んでしまった人もいました。（私もそのうちの一人ですが）。特筆すべきは、主賓である高橋先輩からの、参加者一人一人に対する実に細部にわたるきめ細かな逸話についての話を聞いたことに皆が強く印象を受け感銘致しました。その他いろいろ雑多な会話で大いに盛り上がりました。会話に夢中になっていたらあつと言う間に予定の時間が来てしまいました。お互いにヒートショックに気を付けて入浴し就寝することにして、終演にすることとしました。翌朝は互いにスッキリして朝食を食べながら、次回は花見で再会することを約束し三々五々会場を後にしました。大変楽しい時間を過ごすことが出来た事に感謝です！（五十嵐 記）



【参加者】8名 写真左から：雪野幸子、高橋 信、菅野淑子、山浦賢治、五十嵐伸一、沼田弘之、小林孝雄、山口節子

1月27日（月）会津会“新年会”を開催しました

1月27日（月）に市内駅前にある“黄鶴楼”で新年会を開催しました。今年は雪が少ないと思っていたら1月9～10日にどっさりと降り、2晩で1mの積雪がありました。その後、大雪はなくホッとしながら旧交を温めました。会津会はずっとのメンバーでの飲み会ですが、今回はゲストに元会津若松支店長をされた赤尾杉孝三氏に参加頂きました。赤尾杉氏は土浦市在住ですが会津若松支店長に赴任以降ずっと福島県に縁があり現在は本宮市に単身赴任している飾り気のない仕事のできる好人物です。同じ時期に仕事仲間として過ごした日々を懐かしみつつ賑やかな3時間を過ごしました。

今年は沼田氏と赤尾杉氏が古希なので、花見の時に祝う会をしようということで散会しました。

（小林：記）

【参加者】7名



（前方左から）赤尾杉孝三、小林孝雄、菅野淑子、高橋 信
（後方左から）雪野幸子、山浦賢治、沼田弘之

1月28日（火）郡山地区“新年会”を開催しました

1月28日（火）に市内中心部にある“ふぐ料理 きくち”で新年会を開いた。1月9～10日に降った雪も完全に溶けて、ここ2週間ほどは安定した天気が続いている。忘新年会の開催は5年ぶりだ。ほぼ全員に近い11名の参加。久しぶりの顔ぶれにお互い安堵の挨拶から始まった。お料理は昼食なので看板の“ふぐ料理”とはいかなかったが「会席風（特別）松花堂弁当」を食べながらの歓談が続いた。話題は人生訓と健康と終活の話だが、それぞれ家族に支えられながら日々の生活に苦労と希望を併せ持ちながら過ごされていることに、全員が我が身として同調されていた。

さらに一人一人の喜怒哀楽の話が弾みあつという間に時間オーバー、



【参加者】11名 （後方）鈴木喜雄、富永幹男、百田耕治、後藤太久雄
（2列目）小関孝雄、恵本一雄、増子邦夫、武田守弘
（前方）星 淳子、国分利恵、百田加代子

お店から「そろそろ時間ですよ～！」の声掛けで、ようやくのお開きとなった。玄関先で満足顔の“はい！ポーズ！”の写真撮影で終了。またの集まりを約束して家路についた。（小関：記）

◇岩手やまびこ会 活動報告

2月2日（日）新年懇話会 in 盛岡を開催しました

2月2日（日）に2025年初回の行事として新年懇話会を開催しました。2度目の今年は参加しやすいと思われる日曜日のランチ会とし、会場も昨年と同じ盛岡駅前ホテルメトロポリタン内の中華レストランJUNで12名の参加でした。初めに本年1月にご逝去された、やまびこ会初代理事を務められた藤澤一男さんに哀悼の意を表し献杯を捧げご冥福をお祈りいたしました。南洞理事より2025年行事予定についての話題提供があり、5月のワラビ狩り、11月の懇話会等の会場選びや内容検討など意見交換を行い、その後自由な歓談タイム後、参加の方々に現在の生活状況をお話いただきました。内容は白内障の手術、昔患った病気のリハビリ、同居の親や家族の健康など、やはり健康問題をそれぞれ抱えているのですね。とは言え自分の趣味に関わる事も色々やられているようで、皆さん体のあちこちにガタが来ているのに元気ですね！狐崎元理事より「やまびこ会」が2005年（平成17年）2月26日発足、当時のメンバーも12名、会の名称由来などお話しいたき20年目を迎える今日の懇話会は特別な感じでした。瞬く間に時間が過ぎ、再会を約束し解散。（中村厚夫：記）



【参加者】12名

（後列左より）中村厚夫、野川由紀子、古舘裕治、平塚正隆、南洞 稔、藤澤道男、阿部文憲
（前列左より）遠藤敏男、高橋栄喜、田口秀喜、安藤弘志、狐崎忠介

※「JTB グループOB・OG会本部」東北支部のページ <https://jtbob.com/honbu/tohoku.htm> に
たよりカラー版でUPしておりますので是非ご覧下さい！

ご協賛企業

会員の皆様のご支援をお願いします

山形県/天童温泉

ISO14001認証取得

ほほえみの宿

滝の湯

TAKINOU HOTEL

023-654-2211

温泉露天風呂付客室

〒994-0025 山形県天童市鎌田本町1-1-30
<http://www.takinoyu.com/>

鳴子観光ホテル

TEL 0229-83-2333

〒989-6823 宮城県鳴子温泉湯元

—MITOYA GROUP—

ホテルニュー水戸屋

ホテルニュー水戸屋アネックス

TEL 022-398-2301 TEL 022-398-2311

FAX 022-398-2242 FAX 022-398-2144

茶寮宗園

秋保リゾート

ホテル クレセント

TEL 022-397-3111

仙台市太白区秋保町湯元字行沢 1-2

東京海上日動あんしんコンサルティング(株) JTB営業部

(旧社名)株式会社 JTBビジネスランスフォーム保険事業部

〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-19-1 日本橋ダイヤビルディング8F

フリーダイヤル:0120-981-756

各種保険のお問い合わせ・お申し込みは、上記の営業部にて承ります。

株式会社 **JTB商事**

たにびもの撰華 JTBえらべるギフト

楽しい「時間」と「幸福」を、「感謝」の気持ちと共に贈る JTB ならではのカタログ式ギフト。

慶弔・ゴルフコンペ景品・お中元・お歳暮などにご利用ください。

7コース(3,600、5,600、10,600、20,600、30,600、50,600、100,600 円 税別)

お求めは TEL022-728-6466



株式会社 JTB
仕入商品事業部 東北仕入販売部

〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町 4-6-1 仙台第一生命タワービルディング 8階

TEL : 022-711-8852

FAX : 022-711-8857